

章 大	○	○	冬 馬	運 転	章桃章 大子大	○
4 「穴に 4 し 章る 4 同 人みのは人、大 °人・ 、ん 奥穴、物と 力なはがゆ陰冬 バ、真あつに馬 ン懷つるく隠、 か中暗 °りれ外 ら電で とるに 懷灯、振 °人 中は中 電持は 灯つ何 をても 出来見 すたえ °かな 「い 。の 下	一 4 同 目人・ 散、敷 に周地 団り内 地を、 の気朝 中に、 入(朝 へし 入な つが 居來 てら 行歩 くい 。て 階段 の確認 に隠れ	入章 4 柵に 4 ト遠手ト 4 ト 4 きを 4 ト 4 ト つ大行人のや人ラく ラ人ラ人な渡人行居誰 °かへ本國 て、こ、下つ、ツ聞何ツ、ツ、クツ、こなか 行桃う周のて再クこしク何ク驚ラて団ういい く子、り方来び、えて、と、いクい地、：る .、のにる小走るん運か急てシるの 心、氣は、走り運だ転道ブ駆ヨと方 、に、り去転よ席路レケン、を 冬、し穴、でつ手！のの、抜が右見 馬、なが、走ての、窓反キけ鳴側な の、が空、りい声、を対をるるかが 順番、らい、、く、開側踏 °。らら 番で、て、団、。、けまむ、ト小 で、い、地、、で、。、ラ走 の、角、の、渡、。、ツり 柵の中、の、方、の、切、。、クで に、に、に、に、る、。、の道 、	入章 4 柵に 4 ト遠手ト 4 ト 4 きを 4 ト 4 ト つ大行人のや人ラく ラ人ラ人な渡人行居誰 °かへ本國 て、こ、下つ、ツ聞何ツ、ツ、クツ、こなか 行桃う周のて再クこしク何ク驚ラて団ういい く子、り方来び、えて、と、いクい地、：る .、のにる小走るん運か急てシるの 心、氣は、走り運だ転道ブ駆ヨと方 、に、り去転よ席路レケン、を 冬、し穴、でつ手！のの、抜が右見 馬、なが、走ての、窓反キけ鳴側な の、が空、りい声、を対をるるかが 順番、らい、、く、開側踏 °。らら 番で、て、団、。、けまむ、ト小 で、い、地、、で、。、ラ走 の、角、の、渡、。、ツり 柵の中、の、方、の、切、。、クで に、に、の、に、る、。、の道 、	入章 4 柵に 4 ト遠手ト 4 ト 4 きを 4 ト 4 ト つ大行人のや人ラく ラ人ラ人な渡人行居誰 °かへ本國 て、こ、下つ、ツ聞何ツ、ツ、クツ、こなか 行桃う周のて再クこしク何ク驚ラて団ういい く子、り方来び、えて、と、いクい地、：る .、のにる小走るん運か急てシるの 心、氣は、走り運だ転道ブ駆ヨと方 、に、り去転よ席路レケン、を 冬、し穴、でつ手！のの、抜が右見 馬、なが、走ての、窓反キけ鳴側な の、が空、りい声、を対をるるかが 順番、らい、、く、開側踏 °。らら 番で、て、団、。、けまむ、ト小 で、い、地、、で、。、ラ走 の、角、の、渡、。、ツり 柵の中、の、方、の、切、。、クで に、に、の、に、る、。、の道 、	入章 4 柵に 4 ト遠手ト 4 ト 4 きを 4 ト 4 ト つ大行人のや人ラく ラ人ラ人な渡人行居誰 °かへ本國 て、こ、下つ、ツ聞何ツ、ツ、クツ、こなか 行桃う周のて再クこしク何ク驚ラて団ういい く子、り方来び、えて、と、いクい地、：る .、のにる小走るん運か急てシるの 心、氣は、走り運だ転道ブ駆ヨと方 、に、り去転よ席路レケン、を 冬、し穴、でつ手！のの、抜が右見 馬、なが、走ての、窓反キけ鳴側な の、が空、りい声、を対をるるかが 順番、らい、、く、開側踏 °。らら 番で、て、団、。、けまむ、ト小 で、い、地、、で、。、ラ走 の、角、の、渡、。、ツり 柵の中、の、方、の、切、。、クで に、に、の、に、る、。、の道 、	

桃子	章心	章冬	桃心	章大	○	章心	桃心	冬馬
	大	大	馬子	大		大	子	馬
「に桃冬歩」 <sup>4</sup> す章「い」章「心桃冬」もだ4あ同 大腕子馬き大怖人ほる大大いね大何「子馬は先け人た・ 丈を、出丈いらと、丈んえ、も桃、ぐがががり同 夫引冬翔す夫：横、黙夫じ、ど見子章章れ見光懷は・ だつ馬太 <sup>。だ</sup> 並光前々だや何んえの大大るえつ中真同 つ張ににつびだ方とつなもどな腕ののななて電つ・ てらつつてに「に進てい無んいを服服よいい灯暗穴 「れいい」な光ん？」いと：掴をを <sup>。</sup> るででの ててつがで「じ進」ん掴掴 止行行て見行やんでもむ めこく光えくんでい <sup>。</sup> <sup>。</sup> らう <sup>。</sup> のる <sup>。</sup> <sup>。</sup> いる れと方 <sup>。</sup> 帰く <sup>。</sup> るす <sup>。</sup> を見 <sup>。</sup> つ ると、 <sup>。</sup> 見る <sup>。</sup> <sup>。</sup> 心	3章3章「桃か」る心 大人へ大うい子無へお <sup>。</sup> 、「」、「3」んい、く申い 恐懼頷人穴、じ心てし、 る中ににあやの訣心 恐電て近りん手 <sup>。</sup> る灯いいづが <sup>。</sup> をさお 入をるいきと私握 <sup>。</sup> が光、中 <sup>。</sup> かうとつ 、「を何」てけ？ <sup>。</sup> 一 <sup>。</sup> て 前当も朝行、「」緒、 <sup>。</sup> 方て見く中 <sup>。</sup> はてえ <sup>。</sup> に 光いな <sup>。</sup> 入 <sup>。</sup> をるい <sup>。</sup> 當と <sup>。</sup> てこ <sup>。</sup> てろ <sup>。</sup>							

○ 心 心 章心 心 心 心 ○ 心 心 桃心  
 ○ 心 大

△ 周ト廃 『方章』 冬だ 『心章』 て他 と近幅心 『心章光』  
 △ りラ団 みへ大待馬つ 『危』 大ちいの何一くのの待 大の  
 市にツ地 ん行 つ て川な章 よる 3 な定の川目つ穴 向  
 民はク・ なか冬て桃 だい大川つ 人のの がのてか冬こ  
 病 、 『柵』 せ馬！ 子こけよのにと を？ リ赤流前よら馬う  
 院 数道の どな 、 『んを！ 腕近』 見 ズくれに 『出』 、  
 ・ 台路外 うい桃 川な見 づみ るこム光ては て桃  
 手のの しよ子 ににな 掴いん がれでるい く子  
 術パ真 ちう、 向綺が んてな 、 音塔ると る、  
 室トん やにの か麗ら で行ど 3 がで て °穴  
 ・ 力中 つす服 つな くう 人 鳴は も のの前  
 前トに たるを て川大 °し 、 り 、 流  
 と止 の 掴 進じ丈 た 川 続 『』 れに  
 警ま ? ん んや夫 の を けビ の立  
 察つ で でんだ ？ 眇 てツ 速  
 °て 、 行かよ 『』 め いビ い  
 い川 く 、 繰  
 る。 の 。

『光』 『心光』 『桃心章桃』  
 待のも 、の先ち子 大子  
 つ方 、モ向によ 桃と  
 てへうジこ行つ心子冬心  
 よ走 、 モうくとの馬を  
 、ジへよ待手腕 引  
 て し消 、 つを光つ  
 行 てえ て振掱の張  
 く 、 て 、 りん向つ  
 行 、 行 、 払でこて  
 く 、 、 う引う歩  
 。 、 、 つへい  
 、 張消て  
 るえ行  
 、 てく  
 行 、  
 く 、

